

令和元年度 近畿ESDコンソーシアム・森と水の源流館 「水の恵み」に着目した授業づくりセミナー 開催要項

1. 目的

ESDを指導できる教員の資質・能力の向上には、継続的な研修を実施する必要がある。近畿ESDコンソーシアム活動の一環として、川上村森と水の源流館と「水の恵み」に着目した授業づくりセミナーに協働的に取り組む。森と水源流館スタッフによる、自然環境保全の取組や水生生物などに関する情報提供、大学教員等による単元デザイン作成に関する助言のもと、現職教員が指導案を作成し、授業実践を行うことで、教員としての資質・能力の向上を目的とする。

2. 主催

近畿ESDコンソーシアム、森と水の源流館

3. 会場 森と水の源流館・奈良教育大学等

4. 開催日時と研修内容

- 第1回 令和元年7月07日(日) ESD・SDGsについて・川上村からの情報提供
- 第2回 令和元年7月29日(月) 授業構想案の共有
- 第3回 令和元年8月9日(金) 昆虫採集に関する研修・ESD学習指導案の検討
- 第4回 令和元年8月31日(土) ESD学習指導案の相互検討
- 第5回 令和2年1月05日(日) 授業実践の交流

※ 開催時間はいずれの回も13時～16時

5. 参加者

近畿ESDコンソーシアム構成団体に所属する教員等
紀ノ川流域の学校教員等
奈良教育大学の大学生・大学院生・教職大学院生
森と水の源流館 事務局長 尾上忠大氏及びスタッフ
奈良教育大学 准教授 中澤静男・北村恭康